

2022年度 第10回運営委員会議事録

- 日 時 : 2023年2月14日(火) 13:30~15:30
- 場 所 : サプリ村野 環境情報コーナー
- 出席者 : 井上、赤井、市山、豊高、藤原、宮村、丸井
- 欠席者 : 阪口、末岡、重村(枚方市)、
- 議 長 : 赤井 ■議事録作成 : 事務局
- 配布資料 : ・事務局報告1-2月
・教育部会2月度定例会報告書
・自然エネルギー部会第6回議事録
・温暖化チーム第10回議事録
・藤原さんからのエコフォーラム総括案

1. 報告事項

議事に先駆けインターン生2名を紹介。2月6日から来ている。今日で3日目と4日目である。

① 事務局報告

- ・1月19日(木)10:00~11:00 市長との意見交換を行った。

行政からの出席者:伏見市長、小山副市長、環境部環境政策課柳谷課長、同山上課長代理、
土木部交通対策課佐々木課長

環境ネットからの出席者:井上、赤井(自然エネルギー部会)、藤原(環境教育部会)、
末岡、丸井。

内容については、枚方市の環境政策、特に温暖化対策の取り組みとしてどのようなことを考えているか。またその考え(施策)を進めるにあたって、環境ネットワーク会議とどのような連携・協力ができるか等の意見交換を予定していた。

<市長の話の概要>

- ・政府の2050年「実質カーボンニュートラル」達成目標の方針・施策に沿って、枚方市の「第二次地球温暖化対策行動計画」を策定中である。
- ・2030年までの目標と計画の策定と具体的な取り組みとして ①省エネルギーの取り組み ②再生可能エネルギーの普及促進 ③市民を巻き込んだ省エネの意識啓発活動

<当法人からの意見・要望の概要>

- ・枚方市の環境施策のPRが重要。また、プラスチックごみの削減に取り組むことは地球温暖化対策にも繋がるといった循環型社会の重要性を周知させる。
そのためには枚方市広報が有効であり、これらについての情報を一過性でなく継続して発信していただきたい。
- ・環境基本計画の施策における横断的な最重点項目である環境教育の実施に向けた、具体的な取り組みを進めて欲しい。また環境教育の担い手として、定年された市の職員や先生の協力を望めないか。
- ・公共交通を利用してもらえるような工夫が必要。子供にバスの無料乗車券を配るなど、促進の仕掛けと予算が必要。
→ 上記の他、様々な意見が双方から出されたが、もう一步踏み込んだ内容にはならなかったが、今後に繋がる機会にはなった。

他は議事録参照

② プロジェクトチーム・部会報告

◆環境教育部会

- ・議事録参照

◆地球温暖化防止対策推進チーム報告

- ・議事録参照

◆自然エネルギー部会

- ・議事録参照

<報告についての質問>

- ・充実した会議をしておられるのが感じられるが、メンバーはたくさんおられるのか？
→ 7名登録だが実質5名である。メンバー皆非常に熱心な方ばかりである。

◆公共交通部会

- ・スタンプラリーの抽選会を行い、エコフォーラムで景品をお渡しした。お渡しできなかった分についてはお送りした。
- ・2023年度は、従来型のスタンプラリーを1回、バスバックヤードツアーを2回開催する予定で進めている。開始時期については未定である。

2. 協議事項

① エコフォーラムの振り返り

- ・エコフォーラムの参加者数は約160名、午後の部の講演会の参加者は32名との報告が事務局からあった。

<反省点=次回に活かすこととして出された意見概要>

- ・全体像が共有されておらず、様々な事柄について知っている者が丸井一人に偏っていた
→ 情報の共有化を図る
- ・エコノートの継続認定者、エコ宣言の当選者、スタンプラリーの当選者、これらそれぞれの方を、表彰会場に入っただけだとタイミングがわからない。本人たちもあまりわかっていない。→ 受付で色別リボンを渡すなどして、見ただけで案内できるように工夫する。
- ・スタッフ要員が少ない → 環境ネットワーク会議全体の取り組みであるとの意識をもって、できるだけスタッフとして参加してもらうよう各部会で話をしていく。
- ・会場の案内表示が不足していたため、来場者にとってどこで何をしているのかが分かり辛かった。
→ 主な入口に会場の案内板をしっかりと掲示していく

② 総会に向けて

- ・総会までの日程を下記の通り確認した。
3月度運営委員会：3月28日(火) 13:30～
4月度運営委員会：4月20日(木) 13:30～
理 事 会：5月8日の週で設定する
総 会：5月27日(土) 10:30～
尚、会計監査は4月1日～4月20までの間で行う予定
- ・議案書作成に向けて、昨年度の事業報告書並びに事業計画書を参考に各部会で作成し、3月17日までに事務局あてに送付することで合意。尚、昨年度のものは事務局から送る。

③ その他

- ・会報誌春号の発行に向けて、各部会の活動報告を3月10日までに事務局までお送りいただきたい。

※次回運営委員会・・・3月28日(火) 13:30～15:00